

Ⅲ. 経済学部

履修について（経済学科・経営学科共通）

【卒業に必要な最低単位数】

本学に4年（8学期）以上在学し、所定の単位を修得すれば卒業と認定し、経済学部にあつては、経済学科は学士（経済学）、経営学科は学士（経営学）の学位が授与される。ただし、1～4年次の各年次に1学期以上在学することが必要である。卒業に要する単位数は下表のとおりである。

科目区分	経済学科 経営学科
共通教育科目	36 単位以上
専門教育科目	74 単位以上
合計	124 単位以上

※ 各学科の履修規程に基づいて、共通教育科目及び専門教育科目から上の表のとおり単位を修得し、合計 124 単位以上修得すること。

【進級条件】

進級の時期は各年度の初めとする。進級するには、各年次において1学期以上在学することが必要である。また、1年次から2年次への進級には卒業に要する単位で次の条件を満たしていなければならない。

学部共通科目の必修2科目4単位を含む10単位以上を修得すること。

さらに2年次から3年次への進級には、2年次終了までに3学期以上在学し、卒業に要する単位で次の条件を満たしていなければならない。

以下の要件を含む34単位以上を修得すること。

- 共通教育プログラムの言語スキル科目群で選択必修の英語「英語Ⅰ～Ⅴ」から4科目8単位及び学部専門英語科目で選択必修の2科目4単位の計6科目12単位のうち4科目8単位以上
- 共通教育プログラムのSTEM系科目群で必修の「コンピュータと情報Ⅰ」1科目2単位
- 学部共通科目で選択必修の「基礎演習 B」「経済理論入門」「世界経済入門」「経済史入門」「経営入門」「会計入門」計6科目12単位のうち4科目8単位以上

【コースの選択】

コースの選択は3年次前期の履修登録の際に行う。この際に登録したコースが最終決定となり、その後の変更は一切認められない。ついては、2年前期の「演習Ⅰ」応募を経て、2年次後期にコースの仮登録をする際も、3年次にどのコースを選択し登録するかを充分に考えて履修登録すること。また、2年次から開講されるコース別選択必修科目もあり、系統履修を必要とする科目（その履修科目の前提科目が修得済みであること）もあるので注意すること（専門演習指導教員の指示によっては、登録すべきコースや履修すべき科目を指定されることがある）。

【年次別履修単位制限（CAP制）】

年次別に登録できる単位数が制限されているので、年次別の枠を超えて履修することはできない。（P4参照）

【履修条件科目】

履修にあたっては、単位修得が条件となる科目もある。特に、学部共通科目（学部コア科目）のうち「基礎演習 B」「経済理論入門」「世界経済入門」「経済史入門」「経営入門」「統計入門」「経済経営数学入門」「会計入門」の8科目は、学科基礎科目や学科専門科目など経済学部の専門教育科目を系統的に履修する上で重要な科目である。したがって、上記8科目については、1年次にクラス指定を行っており、すべての学生が履修登録されている。また、クラス指定された科目は、履修登録を解除することはできない（ただし、検定試験による単位認定を除く）。